

# ブリティッシュコロンビア大学

## 留学報告書

学部学科・研究科専攻	海洋学部水産学科		留学時学年	3年
留学先	国	カナダ	大学/機関	ブリティッシュコロンビア大学
期間	2026年1月4日～2026年3月22日			
	短期	中期	長期	計3ヶ月
※○で囲んでください。				

### [1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数：274時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：

#### 【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
8時半～15時 (EAP)	○	○	○	○	Free	Free	Free
9時～16時 (ASPIRE)	○	○	○	○	○	Free	Free

### [2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等

1・2月でEAP、3月でASPIREというコースを受講しました。EAPは10人弱で日本からの東海大生が半分以上ではありながらも韓国・トルコ・メキシコからもきている方がいて、年齢もさまざまでした。4技能を幅広く学ぶためほぼ毎日宿題があり、教科書も2冊（物価のこともあり1冊1万円弱と高めです）買う必要がありました。一方ASPIREは、ディスカッションやプレゼンなどで実際に英語を話すことにフォーカスされており、教科書はなく宿題も比較的少ないです。こちらは20人ほどのクラスで日本人がほとんどながら色々な大学の方々と共に学ぶことができました。

### [3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

まず語学学校のELIには、UBC（ブリティッシュコロンビア大学）の何人かの学生が授業外の時間のサポートのためにCA（カルチャーアシスタント）としてついてきています。平日のランチタイムなどさまざまなレクリエーションを企画してくれています。また、週末は学校から案内のあったツアーに参加したり友達と色々な所に出かけました。大学は小さな町のようにとても広く、カフェに限らず図書館やフリースペースなどさまざまなところで勉強ができます。

#### [4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

NEST というレストランや教室、フードコートのようなスペースなどが集まった建物をよく利用していました。

#### [5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋\_\_1\_\_人で使用

様子：

ホームステイ先について、何かこちらから条件を指定することはできませんが、とても優しい一人暮らしの方の家に泊めさせていただきました。同じ大学の人はいませんでした。別の部屋に1月は韓国からの学生、2月は中国からの学生、3月は日本の他大学からの学生が泊まっており、たくさんの出会いにも恵まれ、毎日ディナーの後はリビングで音楽を聴きながら雑談をしたりととても楽しい時間を過ごさせていただきました。朝食は家にあるシリアルやサンドウィッチなど自分で用意し、ディナーは毎日たくさん作ってくれてあまりを翌日のお昼に持参する形でした。

#### [6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

##### ● 楽しかったこと：

カナダの自然や文化など、毎日新しい経験ができたことです。また、インターナショナルな友達、さらには留学してなければ出会えなかったであろう日本人の友達など、たくさんの良い出会いがあったことです。友達とサッカーやアイスホッケーの観戦、スキーに行ったりカフェ巡りしたり、毎日充実していました。

##### ● 苦労したこと：

カナダに行った当時は家にホストファミリーと韓国の学生と私だけだったので、当たり前ですがいきなり英語だけが当たり前の生活になり、特に耳が慣れず聞き取ることができなかつたので精神的にも落ち着くまで少し時間がかかりました。

#### [7] 留学の成果について教えてください

##### 1) 語学力の向上：

圧倒的に伸びを感じたのはスピーキングです。今まで自信がなくてなかなか喋り始めるのができなかったのが改善され、失敗を恐れず会話を続けることができるようになりました。また聞き取る力や基礎的な語彙力もついたと思います。

##### 2) 専門知識の向上：

何か特別ついた専門知識というものはないかもしれませんが、普段の授業では常に興味深いトピックを扱っていただけのため、ディスカッションやプレゼンを通してさまざまな知識をつけることができました。

##### 3) 自己成長など：

日本にいただけではなかなか会わないような生き方をした海外の学生や先生方に出会い、色々な話を聞く中で、物事を少し前向きに、良い意味で考えすぎずやりたいことをやって運命に身を任せるようなそんなマインドを身につけることができました。

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

私は高校生の時から英語が一番の苦手科目で、でも英語自体が嫌いではなく話せるようになりたいという思いがずっとありました。短いと思っていた3ヶ月もとても充実したものになり、英語がただの勉強ではなくあくまで世界中の人たちとコミュニケーションができるツールに過ぎないんだ、できないことを恐れる必要はないんだと感じることのできる留学でした。留学に行っても、自分の語彙力の少なさに改めて気付かされたので、単語だけでも勉強しておくことをお勧めします。最後に、UBCを留学先として選ぶことを強くお勧めできる、そんな大学でした。皆さんの留学も素敵なものになることを願っております。頑張ってください！

## [9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	0
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	285,700
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費・ホームステイ代など)	617,250
4	教材費		30,000
5	保険代		34,260
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		60,000
7	個人的な買い物		90,000
8	その他( )		0
9	留学に関する費用 (1から8の合計)		1,117,210
10	受給した奨学金(奨学金名:国際交流奨学金)		100,000
11	留学に関する費用総額 (上記9から10を引いた額)		1,017,210

